

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700(代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2021
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



中国雲南省 玉龍雪山 (5,596m)

編集部撮影

前人未踏の処女峰で、少数民族ナシ族の聖山。麗江からバスで、山麓からロープウェイで4,506mまで登れる

(カラー版は <https://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

**定期自主検査者安全教育を受けて
ステッカーを貼ろう**

年  次

年次定期自主検査: **2022年** 月実施
 検査実施者氏名: _____
 教育修了証番号: _____
 公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会
 No. 00000

定価 **220円** (税込)

当協会の各事務所では、天井クレーンおよび移動式クレーンの定期自主検査者安全教育を行っております。教育を修了された方には、定期自主検査を実施したときに貼付するステッカーを販売しています。

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

特別教育用テキストのご案内

クレーン運転の特別教育テキスト

目次

- 第1章 クレーンに関する知識
- 第2章 クレーンの取扱い
- 第3章 原動機及び電気に関する知識
- 第4章 運転のために必要な力学の知識
- 第5章 労働災害事例
- 第6章 関係法令

クレーン運転の特別教育の教材として、判りやすく解説しています。

A4版 定価 **1,680円**(税込) +別途送料

申込み先
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 URL <https://www.bcsa.or.jp>
 (当協会の各事務所・本部において販売しています。お問合せください。)

その他テキストや、注文書はこちらから





**第8回
東京都
高校生溶接
コンクール**
若手人材育成溶接コンクール

「溶接甲子園」へ!

東京都溶接協会(横田文雄会長)は「第8回東京都高校生溶接コンクール」を開催する。本コンクールは、都内工業高校生及び職業能力開発センターの生徒が競技を通じて溶接技能の向上を図り、製造業の担い手を育成することが目的。今回の溶接コンクールも、昨年同様、新型コロナウイルス感染症防止を考慮し、参加校の実習室を会場とし、審査員を派遣して実施する。コンクールの期間は12月12日から1月31日にかけて開催する。競技課題は昨年と同じ溶接技

能者評価試験の「A-2F」で行う。但し、最終層は競技材中央部での指定位置でビードを継ぐことになっている。審査項目は外観試験、超音波探傷試験、違反行為、不安全状態と行為について行う。入賞者で2年生以下の上位2選手は令和4年7月に東京ビッグサイトで開催する第12回関東甲信越高校生溶接コンクールに東京都代表選手として出場する。



昨年(第7回)入賞者

性能検査と各種技能講習教育のご用命は当安全協会へ!

- ◆性能検査 クレーン・移動式クレーン・エレベーター・ゴンドラ・ボイラー・第一種圧力容器
- ◆個別検定 第二種圧力容器・小型ボイラー・小型圧力容器 ◆製造時等検査 第一種圧力容器
- ◆講習教育 玉掛け・小型移動式クレーン・床上操作式クレーン・フォークリフト等各種技能講習、安全衛生教育等

製造時等検査実施事務所拡大中

お申込みは
最寄りの事務所へ

函館・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・いわき・茨城
栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・甲信・広島・山口・福岡



厚生労働大臣登録製造時等検査機関・性能検査機関・個別検定機関 都道府県労働局長登録教習機関

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

本部 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2階 TEL 03(3685)2141 FAX 03(3685)2189 <https://www.bcsa.or.jp>

やっぱりこれだ
溶接で人気の
1005シリーズ



- 溶接作業に適した3つの特長
- 1 溶接面と好相性のデザイン
 - 2 負担の少ない軽量設計
 - 3 オゾン臭の除去にKBCフィルタ併用可能

1005RR **BL-1005** **BL-7005**

クリーン、ヘルス、セーフティで社会に
興研株式会社 〒102-8459 東京都千代田区四番町7
TEL.03-5276-1911 (大代表)

〈社会保険制度の改正について〉

より多くの方がより長く多様な形で働く社会へと変化する中で、長期化する高齢期の経済基盤の充実を図るため、短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大、在職中の年金受給の在り方の見直し、受給開始時期の選択肢の拡大、確定拠出年金の加入可能要件の見直し等の措置が講じられます。

1. 厚生年金被保険者の適用要件の拡大【厚生年金保険法、健康保険法、公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律（平成24年改正法）、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法】

①短時間労働者を被用者保険の適用対象とすべき事業所の企業規模要件について段階的に引き下げられます。

現行では被保険者が500人を超える事業所に勤務する短時間労働者が対象となっておりますが、令和4年10月より被保険者が100人を超える事業所、令和6年10月より被保険者が50人を超える事業所に勤務する短時間労働者も適用の対象となります。

対象となる短時間労働者の要件は以下の通りです。

- 週の所定労働時間が20時間以上
- 月額賃金が8.8万円以上
- 2か月以上雇用する見込みがあること（令和4年9月までは1年以上雇用する見込み）
- 学生ではないこと

②5人以上の個人事業所に係る適用業種に、弁護士、税理士等の資格を有する者が行う法律又は会計に係る業務を行う事業が追加されます。

▶施行日は令和4年10月1日

③厚生年金・健康保険の適用対象である国・自治体等で勤務する短時間労働者に対して、公務員共済の短期給付が適用されます。

▶施行日は令和4年10月1日

2. 在職中の年金受給の在り方の見直し【厚生年金保険法】

①高齢期の就労継続を早期に年金額に反映するため、在職中の老齢厚生年金受給者（65歳以上）の年金額を毎年定時に改定されます。
〈見直しの趣旨〉●老齢厚生年金の受給権を取得した後に就労した場合は、資格喪失時（退職時・70歳到達時）に、受給権取得後の被保険者であった期間を加えて、老齢厚生年金の額を改定（いわゆる退職改定）。

- 高齢期の就労が拡大する中、就労を継続したことの効果を退職を待たずに早期に年金額に反映することで、年金を受給しながら働く在職受給権者の経済基盤の充実を図る。

〈見直し内容〉●65歳以上の者については、在職中であっても毎年1回、10月分から年金額が改訂されることになりました。

▶施行は令和4年4月

②60歳から64歳に支給される特別支給の老齢厚生年金を対象とした在職老齢年金制度について、支給停止とならない範囲が拡大されます。支給停止が開始される賃金と年金の合計額の基準を、現行の28万円から47万円（令和2年度額）に引き上げられます。

▶施行は令和4年4月

3. 受給開始時期の選択肢の拡大

(1) 繰下げ受給の上限年齢の引上げ

●現行70歳の繰下げ受給の上限年齢を75歳に引き上げる（受給開始時期を60歳から75歳の間で選択可能）。対象は改正法施行時点で70歳未満の者について適用されます。

●繰上げ減額率は1月あたり▲0.4%（最大▲24%）、繰下げ増額率は1月あたり+0.7%（最大+84%）。

●現行の上限年齢である70歳以降に請求する場合の上限年齢での繰下げ制度についても、連動して75歳に見直されます。75歳以降に繰下げ申出を行った場合は、75歳に繰下げ申出があったものとして年金を支給することとされます。

(2) 70歳以降に請求する場合の5年前時点での繰下げ制度の新設

●70歳以降80歳未満の間に請求し、かつ請求時点における繰下げ受給を選択しない場合、年金額の算定にあたっては、5年前に繰下げ申出があったものとして年金が支給されます。繰下げ上限年齢を70歳から75歳に引き上げられることに伴い、5年以上前に時効消滅した給付分に対応する繰下げ増額となります。

4. 確定拠出年金の加入可能要件の見直し等【確定拠出年金法、確定給付企業年金法、独立行政法人農業者年金基金法等】

①確定拠出年金の加入可能年齢を引き上げるとともに、受給開始時期等の選択肢が拡大されます。

●企業型DC：厚生年金被保険者のうち65歳未満→70歳未満

●個人型DC（iDeCo）：公的年金の被保険者のうち60歳未満→65歳未満

▶施行日は令和4年4月1日・同年5月1日

②確定拠出年金における中小企業向け制度の対象範囲の拡大（100人以下→300人以下）、企業型DC加入者のiDeCo加入の要件緩和など、制度面・手続面の改善されます。

▶施行日は公布日から6月を超えない範囲で政令で定める日・令和4年10月1日等

5. その他【国民年金法、厚生年金保険法、年金生活者支援給付金の支給に関する法律、児童扶養手当法等】

①国民年金手帳から基礎年金番号通知書への切替え

②未婚のひとり親等を寡婦と同様に国民年金保険料の申請全額免除基準等に追加

▶施行日は令和3年4月1日

③短期滞在の外国人に対する脱退一時金の支給上限年数を3年から5年に引上げ（具体的な年数は政令で規定）

▶施行日は令和3年4月1日

④年金生活者支援給付金制度における所得・世帯情報の照会の対象者の見直し

▶施行日は令和2年6月5日

⑤児童扶養手当と障害年金の併給調整の見直し等

▶施行日は令和3年3月1日

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL <https://www.bcsa.or.jp>

種類	講習名	2021年12月	2022年1月～3月
技能講習	玉掛け技能講習	栃木 12/1	栃木 1/12 2/1 3/1
		埼玉 12/1	埼玉 1/12 2/2
		甲信 12/9	甲信 1/13 2/9 3/10
	床上操作式クレーン運転	栃木 12/14	栃木 2/7 3/23
		埼玉 12/14	埼玉 2/16
		甲信 12/16	甲信 1/20 3/24
小型移動式クレーン運転	甲信 12/1	栃木 3/10 甲信 2/2	
フォークリフト運転	栃木 12/7	栃木 1/18 2/10 2/15 3/15	
		埼玉 1/18 3/2	
ボイラー取扱 普通第一種圧力容器取扱作業主任者	茨城 12/14	南関東 2/2	
特別教育	クレーン運転特別教育	栃木 12/21	栃木 1/25 2/24 3/29 甲信 2/21
	フルハーネス型安全帯 使用作業の特別教育	福島 12/6 12/8	福島 2/10
		いわき 12/6	いわき 1/27 2/22
安全衛生教育	天井クレーン定期自主検査者	埼玉 12/21	南関東 1/12
	移動式クレーン運転士	南関東 12/12	南関東 3/6
	フォークリフト運転業務従事者		栃木 1/28

「フルハーネス型安全帯 使用作業の特別教育」

— 開催のご案内 —

平成31年2月1日以降は、墜落制止器具のうち、フルハーネス型のものを用いて行う作業は、特別教育が必要になりました。

当協会でもフルハーネス型安全帯使用作業に係る特別教育を実施しています。この機会に受講のご検討をいただけますようお願いいたします。

受講に関するお問い合わせは、下記の開催事務所の電話番号にお願いいたします。



★日付は講習開始日です。詳細については、各事務所にお問い合わせください。出張講習のご要望も受け付けております。下記の各事務所にご相談ください。
URL <https://www.bcsa.or.jp>

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機伍健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機伍健保会館4階	TEL 03-3685-5445 FAX 03-3685-5746	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
千葉事務所	〒260-0013	千葉市中央区中央3-3-1 フジモト第一生命ビル3階	TEL 043-222-2626 FAX 043-222-3434	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	福島事務所	〒963-0547	郡山市喜久田町卸3-39	TEL 024-963-1855 FAX 024-963-1866
神奈川事務所	〒221-0853	横浜市神奈川区鶴屋町3-35-1 第2米林ビル7階	TEL 045-324-2860 FAX 045-316-8768	いわき事務所	〒971-8181	いわき市泉町本谷字作123	TEL 0246-58-9300 FAX 0246-58-9301
南関東講習センター	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機伍健保会館4階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	※厚生労働大臣登録検査機関としてボイラー等・クレーン等、両方の性能検査を実施しています。上記の各事務所にご相談ください。			

一、日時・会場
 学科Ⅱ十二月七日(火)午前九時五十分～十二時
 実技Ⅱ十二月七日(火)午後一時～午後五時

二、受講料(税込)

被覆アーク溶接
 会員 一五、八〇〇円
 一般 一六、八〇〇円

炭酸ガス半自動溶接
 会員 一八、八〇〇円
 一般 一九、八〇〇円

学科のみの受講も可(三、七〇〇円税込)

JIS溶接評価試験 受験準備講習会

予告

日時・会場

〇二月五日(土) 東京都溶接協会
 〇二月六日(日) 東京都溶接協会
 〇二月十九日(土) 城東職業能力開発センター
 〇二月二十日(日) 多摩職業能力開発センター

〇三月五日(土) 東京都溶接協会
 〇三月六日(日) 東京都溶接協会
 〇三月十九日(土) 東京都溶接協会
 〇三月二十日(日) 東京都溶接協会

講習会だより

資格はこれね

JIS溶接評価試験

(申込先)
 一般社団法人
 東京都溶接協会
 東京都江東区大島3-1-11
 産学協同センター内
 TEL 03-3685-5448
 FAX 03-3682-4902

1日▽映画の日
 鉄の記念日
 歳未助け合い運動

3日▽秩父夜祭
 障害者週間

4日▽人権週間

5日▽納めの水天宮

7日▽大雪

8日▽こと納め・針供養
 納めの薬師

9日▽皇后誕生日
 漱石忌

10日▽世界人権デー
 納めの金毘羅

14日▽東京高輪泉岳寺義士祭

15日▽年賀郵便特別扱い

17日▽東京浅草観音歳の市

18日▽納めの観音

21日▽納めの大師

22日▽冬至 ゆず湯

24日▽クリスマススイブ
 納めの地蔵

25日▽クリスマス
 終い天神

28日▽官庁御用納め
 納めの不動

31日▽年越し
 除夜の鐘

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。

十二月

師走

しわ+